

# FUJITSU Network LC-130R

各種通信回線（アナログ・デジタル）と、末端装置の通信インターフェース（レガシーインターフェース）を収容し、IPパケット変換機能により、離れた場所にあるインターフェース間同士をIPネットワークを通じて接続し相互通信を実現するものです。



## 特長

### 既レガシー機器との共存

多彩なレガシーインターフェースをIPパケット変換し、L2系やL3系のIPネットワークを伝送することが可能です。また、一部のレガシーインターフェース（2W/4W音声など）においては、1枚の用品で最大3チャンネルを収容し、IP変換する事が可能です。

また、V.24インターフェース、X.21インターフェースなどのデータ通信に関しては、HDLCなどの上位プロトコルを気にすることなくIP変換伝送するトランスペアレント伝送に対応しています。

### 高品質・低遅延伝送

当社独自のIPパケット変換技術により、交換機の中継トランクや音声端末、同期／非同期モデムなど、様々な種類の回線を収容し、IPネットワークを通じて安定した通信を行うことができます。

また、IPパケットの伝送ゆらぎを吸収するバッファ量を1ms単位で制御することで、低遅延伝送を実現しています。許容伝送遅延が厳しいレガシーシステムも収容することが可能です。

### 高品質・監視機能

また、装置本体の各部の設定（IPアドレスなど）はもとより、リモートからの設定による手動操作を行っていた各種モジュールのレベルのアッテネータ制御などを全てIPネットワークから設定することが可能です。また、Telnetによるリモート操作で設定・監視が可能です（一部用品を除く）。また、SNMP（※1）やSSH（※2）を使用することにより、SNMPによるアラート通知や、インターフェース盤設定、リモート監視（※2）による時刻合わせなどのインターフェース制御が可能です。

※1 SNMP : Simple Network Management Protocol  
 ※2 SNTIP : Simple Network Time Protocol

### 耐環境性

装置本体が広い温度範囲で動作しており、耐環境性に優れています。また、屋外筐体や現場端末への組込みも可能です。

## 機能

### ● レガシーIP変換

本装置はレガシーインターフェースをIPパケットに変換することで離れた場所にあるインターフェース同士をIPネットワークを通じて接続し、相互に通信を行うことができます。LC-100シリーズの各インターフェース盤には自局、通信相手のIPアドレスを設定することができます。  
また、本装置はL3ネットワークにも対応しています。

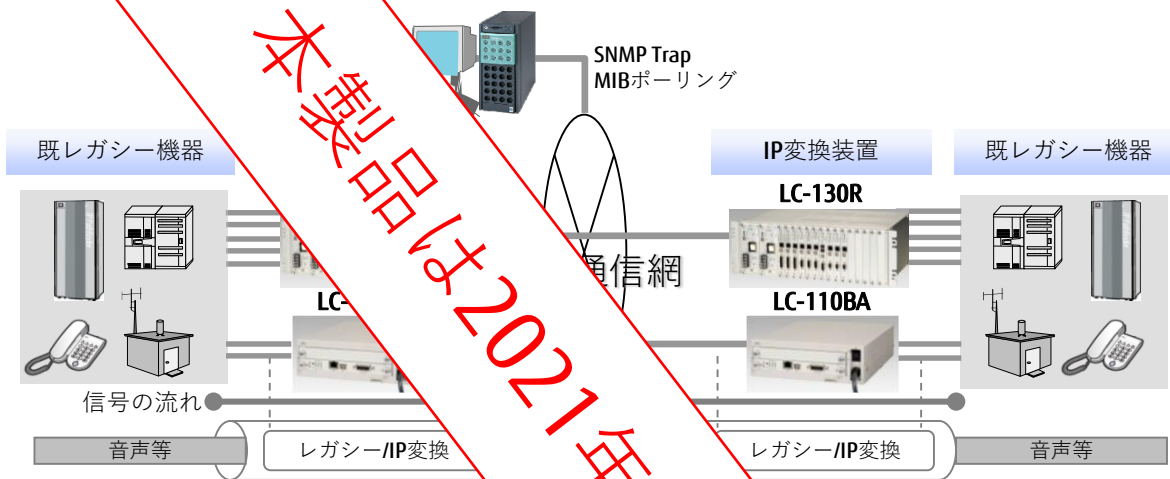
### ● 同期通信／揺らぎ吸収

当社独自のIPパケット変換技術により、同期端末、非同期端末に関わらず様々なレガシー端末を收容し、高品質に伝送することが可能です。また、IPパケットの揺らぎを吸収するためのバッファにより安定した通信が可能です。本バッファは蓄積量を1ms単位で変更する事が可能で、ネットワークの状態に応じた適切な設定を行うことができます。

### ● ヘルスチェック

LC-100シリーズはレガシーデータの有無（音声であれば有音／無音）に関わらず、定期的に一定量のIPパケットを出力します（UDP通信）。L3ネットワークにおいて、ネットワークの障害等によって経路が変更された場合のルータ・SWへの負荷を軽減する機能としてヘルスチェック（定期的な存在確認）を行います。相手の存在が確認できない場合、パケットの出力を停止します。

## 構成例



## 仕様

製品名		ラックタイプ>	
インターフェース盤実装数		15枚	
インターフェース	レガシー	2W電話機×3ch、4W+SS/SR×3ch	SR×3ch、2W磁石式電話機×1ch
	LAN	TTC 2ch、V.23モデム×2ch	PRI(1.5M)×1ch、SRI(6.3M)×1ch、100×12ch、(バンド)×2ch
Telnet機能		各種運用情報設定、管理	
監視機能		無極性接点(1a)、SNMP	
諸元	外形寸法 (W.D.H)	突起部含まず。	
	質量	12kg以下(ユニット)	
	電源/電源コンセント形状	AC100V/端子台、DC-48V	
	消費電力	AC電源時：100W、DC電源時：100W	
	温度条件	-10~55℃ 注) 低温起動時はウ	
湿度条件	10~90%RH (結露なき		
冷却方式	-		

注意 ●ご使用の際は、「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。  
水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。表示された正しい電源・電圧でお使いください。

●機器の改良のため、予告なしに仕様・デザインが変更される場合があります。  
●印刷の都合により、実際の色とは、若干異なる場合があります。

### お問い合わせ先

富士通コンタクトライン  
**0120-933-200**

(総合窓口)  
受付時間 9:00~18:30  
(土・日・祝日、当社指定の休業日を除く)

### 富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター